

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	避難訓練を実施しているが、夜間等は職員のみでの対応が困難であることから、訓練の機会を増やしたり、地域住民を含めた協力体制の整備をおこなう必要がある	法人全体として、避難訓練を年に1回、グループホーム単体として年に1回実施している。夜勤体制が1人で行われている事から火災等の場合は避難誘導の限界があるため、地域住民の協力を必要とする。体制及び訓練実施の体制を整える	<ul style="list-style-type: none"> 今までどおり法人全体にて年に1回実施、グループホームでは消防署立会いにて実施するのは年に1回。 2ヶ月に1回実施している運営推進会議にて、避難訓練の話し、会議の日に参加型の訓練を実施。 半年に1回、消防設備会社担当の方と施設課職員とグループ職員と共に消防設備についての訓練を行い、速やかに操作できるようにする 	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。